



三島市障がい者支援センター佐野あゆみの里開所式

- 1 日 時 平成 24 年 4 月 9 日（月）午前 10 時から式典開始
- 2 会 場 三島市障がい者支援センター佐野あゆみの里（旧 佐野学園）
三島市新谷 175 番地の 1

3 施設概要

(1) 事業内容

① 生活介護事業

定員 30 人

- ・利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行う。

② 就労移行支援事業

定員 6 人

- ・利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力を向上して、一般就労へ結びつけるために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うもの。

(2) 利用対象者

障害者自立支援法に規定する支給決定を受けた障がい者（知的障がい者）

(3) サービス提供時間 午前 9 時～午後 4 時

(4) サービス提供日 月曜日～金曜日（休日等を除く）

(5) 建物概要

構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建
延べ床面積	782.34㎡
敷地面積	1,965.75㎡
主な設備	支援室 4 室、多目的室 2 室、食堂 2 室、相談室、 医務室、厨房、事務室、エレベータなど

4 施設の沿革

昭和 40 年 12 月 特殊学級を卒業したけれど社会参加は困難、職業訓練を受けさせたい、職業補導センターを建設してほしいと言う切なる親の願いが、市民 3,600 名余の署名を得て議会に請願、採択

昭和 44 年 4 月 精神薄弱児通園施設「三島市立佐野学園」開園

10 月 職能訓練部開設

記者会見資料



三島市

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

- 昭和 49 年 4 月 三島市立南小・南中学校分教室開設
- 昭和 57 年 3 月 三島市立南小学校分教室閉鎖
- 4 月 精神薄弱者通所更生施設へと種別変更
- 昭和 59 年 3 月 三島市立南中学校分教室閉鎖
- 平成 11 年 4 月 法改正により、知的障害者通所更生施設三島市立佐野学園に
名称変更
- 平成 15 年 4 月 法改正により、指定知的障害者通所更生施設となる
- 平成 24 年 4 月 障がい者支援センター佐野あゆみの里 開所
「生活介護」、「就労移行支援」を行う多機能型障害福祉サービス
事業所となる

問合せ	障がい福祉課	電話 055-983-2612
	佐野学園	電話 055-971-1354



三島市ふるさと納税寄付の状況

1. ふるさと納税の概要

平成20年からスタートした制度で、三島市は開始当初から特産品のPRを兼ねた活動として馬鈴薯及び箱根西麓三島野菜を贈呈し好評を博しており、寄付者は年々増加している。寄付者は、北海道から沖縄まで全国的であり、三島野菜等の特産品のPR効果は非常に高いと思われる。また、自治体ごとの贈呈品をまとめたHPも多数存在するため、そこでのPR効果や、実際に三島からの特産品を受取った寄付者のブログによる口コミ効果も大きいものと思われる。

平成23年では、寄付金控除の適用下限が5千円から2千円に引き下げられたことや、東日本大震災の被災地に対する支援手段として、ふるさと納税寄付制度が大きく取り上げられるなど、全体的な制度の認知度の高まりに加え、三島市においては、平成23年度から新たに3万円以上の寄付者に対して、「ほろ酔いセット」又は「うまいものセット」をプラスして楽しんでもらう企画を開始し、こちらも上々の滑り出しとなっている。

2. 三島市の件数・金額（いずれも1月から12月）

平成21年 件数：128件（2位）、 金額：3,420,111円（4位）

平成22年 件数：237件（1位）、 金額：5,004,000円（4位）

平成23年 件数：284件（2位）、 金額：6,128,000円（3位）

※（ ）内は県下35市町での順位。金額については一部を公表していない市町あり

3. お礼の品



馬鈴薯



野菜セット



ほろ酔いセット



うまいものセット

寄付者全員に、楽寿園・三嶋大社宝物館の年間パスポート（4名入場可能）を贈呈。1万円以上で、馬鈴薯（8月）、野菜セット（12月）を贈呈。3万円以上で、さらに「ほろ酔いセット」又は「うまいものセット」を贈呈（時期は、土用の丑の日の前後）。



4. その他

平成23年度から開始したブランドセットの効果により、3万円以上の寄付者の割合が、1割程度から3割程度にアップした。

特産品の魅力に加え、前年度に寄付をしていただいた方に対しては、「ふるさとレター」を送付し、いただいた寄付がどのように活用されたかを実感していただくことで、継続して寄付をしてくれる「リピート率」が、毎年50%～60%と高い数値を維持している。

平成24年度 機構改革について

今後の行政課題と市民ニーズに的確に対応するとともに、行政改革を一層推進し行政運営の効率化を図るため、平成24年4月1日から、次のとおり市役所の行政機構を見直します。

1 環境市民部

地域安全課・課内室として『きずなづくり推進室』を新設し、「地域活動係」を廃止する。

2 健康推進部

(1) 「健康増進課」を『健康づくり課』に、同課・課内室の「健康増進企画室」を『健幸政策室』に名称変更する。

また、同課・課内室の「食育推進室」を廃止し、その分掌事務を「健康増進係」に移管し、係の名称を『食育・健康推進係』に変更する。

(2) 「スポーツ振興課」を『スポーツ推進課』に、同課の「スポーツ振興係」を『スポーツ推進係』に名称変更する。

3 社会福祉部（福祉事務所）

子育て支援課・課内室の『療育支援室』を同部・部内室とする。

また、同課の「児童育成係」を『子育て企画係』に名称変更する。

4 産業振興部

商工観光課・課内室として『観光政策室』を新設し、「観光推進係」を廃止する。

5 企画部

政策企画課・課内室として『戦略まちづくり室』を新設し、「政策推進係」を廃止する。

6 都市整備部

水と緑の課・課内室として『ガーデンシティ推進室』を新設し、「水と緑の係」からガーデンシティ関連の分掌事務を移管する。

また、「公園管理係」を廃止し、その分掌事務を「水と緑の係」に移管する。

平成23年度との比較

平成24年度	平成23年度	増 減
9部3機関	9部3機関	—
51課	51課	—
1部内室	—	1
12課内室	10課内室	2
95係	99係	△4

※ 3機関：議会事務局、監査委員事務局及び消防本部

平成24年4月1日付け人事異動の概要

(記者会見用)

「重点施策推進に伴う各分野の体制強化」

H24.3.21

三島市企画部人事課

1 平成24年4月1日付けの定期人事異動における対象の職員数は、昇格者のほか機構改革等による異動者を含め378人となり、昨年(496人)より118人少ない人事異動となりました。機構改革による名称変更に伴う異動人数35人を除くと、実質的な異動人数は343人となります。

東日本大震災後、社会経済情勢が一層の厳しさを増す中で、より効率的かつ機能的に事務事業を遂行できるよう、機構改革は重点施策を推進するための最小限にとどめながらも、各課における業務体制の確立と更なる強化を図ります。

平成24年4月の職員数は、昨年(837人)より4人少ない833人となりますが、職員の意識改革と資質向上をさらに推進し、職員共々一丸となって智恵と工夫を出し合い、市民の皆様から付託された多様な課題に着実に取り組んでまいります。

なお、人事異動内容の主なものとしては次のとおりです。

- ① “健幸都市みしま”を目指す中で、「スマートウェルネスみしま」を推進するために「健幸政策室(旧・健康増進企画室)」の人員増を図ります。また、女性の部長級職員(技監)を配置し、より一層の健康づくり施策強化を図ります。
- ②子育て支援課の「児童育成係」を「子育て企画係」とし、子育て支援事業の調整を図るための人員を増員します。また、同課の「療育支援室」を部内室にし、室長以下、保健師、保育士、臨床心理士といった専門スタッフを配置します。
- ③生活保護世帯数の増加に伴い、ケースワーカーを増員し、業務の充実を図ります。
- ④ネットワーク時代に対応すべく、広報広聴課に「IT広報スタッフ」を配置し、ホームページなどを利用した市内外への情報発信システムの充実を図ります。
- ⑤ガーデンシティみしま推進事業の強化を図るため、「ガーデンシティ推進室」を設置し、人員を配置します。
- ⑥消防機関に消防次長を置き、東日本大震災以来ますます重要度の増す消防業務の組織強化を図ります。
- ⑦東日本大震災の被災地支援として、岩手県山田町に事務職員を一年間派遣します。

(異動内訳)

(人)

	24年度						23年度	前年との差
	昇格	異動	派遣	併任	採用			
市長事務部局	236	37	157	12	10	20	391	△155
教育委員会	68	21	32		5	10	48	20
消防機関	72	10	53	5		4	52	20
議会事務局	1		1				2	△1
選挙管理委員会	(5)						(5)	
監査委員事務局	1		1				3	△2
農業委員会事務局	(4)						(5)	(△1)
計	378	68	244	17	15	34	496	△118

※()は選挙管理委員会、農業委員会併任

2 平成23年度退職職員

平成23年度末退職者は部長級4人を含む38人であり、平成23年度中の退職者総数は41人(部長級4人、課長級3人、課長補佐級13人、係長級11人、その他10人)となりました。

3 平成24年度新規採用職員

一般職の新規採用職員は34人です。(昨年度28人)

(内訳)

職 種	人数	職 種	人数
一般事務職	15人	保 健 師	2人
社会福祉士	1人	保 育 士	3人
臨床心理士	1人	幼稚園教諭	5人
土木技師	1人	消 防 士	4人
管理栄養士	1人	指 導 主 事	1人

4 各年4月1日現在の職員数（過去5年間）

年 度	職 員 数	職員定数	差
平成19年4月1日	889人	995人	△106人
平成20年4月1日	867人	995人	△128人
平成21年4月1日	857人	995人	△138人
平成22年4月1日	844人	995人	△151人
平成23年4月1日	837人	995人	△158人
平成24年4月1日	833人	995人	△162人

5 役職別人数、役職率、平均年齢

（ ）内は女性職員数の内書

役 職	24年度	(女性職員数)	全職員に対する割合	平均年齢	23年度	(女性職員数)
部 長 級	27人	(1人)	3.3%	56.7歳	24人	(0人)
課 長 級	67人	(6人)	8.0%	55.6歳	66人	(6人)
課長補佐級	76人	(25人)	9.1%	54.4歳	82人	(25人)
係 長 級	148人	(47人)	17.8%	48.3歳	144人	(49人)
合 計	318人	(79人)	38.2%		316人	(80人)



東日本大震災被災地への支援

東日本大震災の被災地である岩手県山田町ならびに大槌町の一刻も早い復興を願い、福田危機管理監が3月26日に山田町と大槌町を訪問し、豊岡市長の復興支援メッセージを届けます。

具体的な支援策は下記の通り。

記

1 山田町の災害廃棄物試験焼却受け入れ

山田町の災害廃棄物に関する試験焼却の受け入れ決定を伝える。

2 職員長期派遣

山田町へ、平成24年4月から1年間、職員1名を長期派遣する。

3 軽自動車の寄贈（前回の記者会見でも掲載）

山田町へ派遣された三島市職員の活動用などとして、平成23年7月から貸し出している軽自動車を、被災地行政支援目的で、三島市危機管理監が寄贈文書を市長代理で届け、譲渡する。

日時：3月26日（月）午前中

場所：岩手県下閉伊郡山田町役場

譲渡物件：軽自動車（スズキワゴンアール）型式 DBA-MH23S

車両番号 伊豆580え7735

《参考》三島市では平成23年10月28日に山田町へ除雪機2台を寄贈。

4 三島市内の中学生からの贈り物を届ける

中学生たちが「被災者のために自分たちができることは何か」ということを自発的に考え、募金活動や空き缶収集などで集めたお金で購入した山桜の苗木を山田町の小学校に寄贈します。

また、中学生が被災地の子どもたちの笑顔を思い浮かべながら作成した「創作絵本」を山田町の健康福祉課へ寄贈し、被災地の多くの子どもたちに読んでいただきます。

担当 危機管理課 電話 055-983-2650



市民課フロアマネージャーの配置

三島市では平成24年10月1日から、ワンストップ窓口推進事業として、市民課フロア内に「各種税証明の窓口」を開設し、西館に行かなくても税証明が取れるよう、市民の皆さまの利便性向上を図る予定です。さらに、窓口番号発券機を設置するなど、市民課フロアのリニューアルも併せて実施する予定です。

また、これに先駆け、4月2日（月）からフロアマネージャーを配置し、来庁される方のご用件をお聞きし、目的の課へスムーズに行っていただいたり、市民課窓口での各種申請書の記入サポートを行なうなど、市役所に来庁される全ての方々に、「わかりやすく」、「使いやすく」、「心地よく」、そして「お待たせしない」窓口を目指し、今まで以上の窓口サービス向上に努めます。

- 1 市民課フロアマネージャーの配置（平成24年4月2日（月）から）
- 2 ワンストップ窓口推進事業の内容（平成24年10月1日から）
 - I 市民課フロア内に各種税証明の窓口を増設
市民税課で発行している税証明の約85%を市民課窓口で発行
 - II 窓口番号発券機の設置
親切でわかりやすい、スピーディなサービス
 - III 市民課フロアのリニューアル
 - ①市民課カウンターを2m後退させ、フロアを拡大
 - ②わかりやすくするため、窓口を目的別に色分け
 - ③丁寧で身近に感じていただけるよう、ローカウンターの増設



入学式における交通安全用品及び防犯用品の贈呈

新入学児童の交通事故防止と防犯に役立てるとともに、交通安全意識や防犯意識の高揚を図るために、「黄色いヘルメット」「防犯ブザー」「黄色いワッペン」等の贈呈を、市立西小学校の入学式に実施いたしますので、報道方よろしく願いいたします。

記

- 1 日 時 平成24年4月5日(木) 午前8時45分から
- 2 場所及び日程
 - (1) 三島市立西小学校 会議室 (午前8時45分から)「黄色いワッペン」寄贈
 - (2) 三島市立西小学校 入学式 体育館 (午前9時30分から)
「黄色いヘルメット」「防犯ブザー」「防犯グッズ」「交通安全グッズ」等贈呈
- 3 入学式における贈呈について
 - (1) 贈呈
 - ①「黄色いヘルメット」、「防犯ブザー」の贈呈は、三島市長
 - ②「黄色いワッペン」の贈呈は、三島市教育長
* (株)みずほフィナンシャルグループ・(株)損害保険ジャパン・
明治安田生命保険相互会社・第一生命保険(株)よりの寄贈
 - ③「防犯グッズ」の贈呈は、三島警察署生活安全課長
* 防犯協会よりの寄贈
 - ④「交通安全グッズ」の贈呈は、交通安全協会三島地区支部長
 - (2) 数量(3月6日現在)
西小学校 60人分 (市内全体 956人分)
- 4 出席予定者
西小学校入学の児童・保護者、三島市長、教育長ほか関係者
- 5 その他
「黄色いヘルメット」の贈呈は昭和42年より、「黄色いワッペン」の贈呈は昭和40年から実施されております。
「黄色いワッペン」に付いている交通事故傷害保険の内容は、死亡が50万円、後遺障害は程度に応じて50万円の範囲内で、有効期間は平成24年4月5日から平成25年3月31日までの1年間となっております。

問合せ

「黄色いヘルメット」については、地域安全課 (055-983-2651)

「黄色いワッペン」「防犯ブザー」については、学校教育課 (055-983-2670)



中国麗水市公式訪問団 受入事業

今年の日中国交正常化 40 周年、静岡県・浙江省友好提携 30 周年、三島・麗水友好提携 15 周年の記念の年です。

4月4日(水)、浙江省各地から 350 名余りの訪日団が静岡県を訪問し、静岡市で行われる記念行事に参加されます。

三島市の友好都市であります中国浙江省麗水市からも王永康市長を団長とする公式訪問団 6 名が来日し、4月5日(木)、三島市長を表敬訪問致します。

記

- 1 受入期間 平成 24 年 4 月 5 日 (木)・6 日 (金)
- 2 訪問者 麗水市公式訪問団 6 名、東京からの随団カメラマン 1 名
- 3 日程 別紙のとおり
- 4 市長表敬 平成 24 年 4 月 5 日 (木) 午後 3 時から
市長応接室

麗水市公式訪問団 名簿 平成 24 年 4 月 5 日(木)・6 日(金)

		姓 名	性別	年齢	職 業
1	団長	おう えいこう 王 永康	男	48 歳	麗水市人民政府市長
2		りょう おくなん 梁 憶南	男	47 歳	麗水市人民政府秘書長
3		ばん しきょう 潘 志强	男	47 歳	麗水市外事・僑務辦公室責任者
4		とう こくちゅう 陶 国忠	男	54 歳	麗水市発展・改革委員会主任
5		しゅ さんか 朱 山華	男	51 歳	麗水市国土資源局長
6	通訳	ちん いぜん 陳 依然	女	21 歳	麗水市人民対外友好協会辦公室通訳
7	カメラマン	てい い 程 暉	男		株式会社大富 制作部長(東京からの参加)



麗水市公式訪問団 滞在予定表 4月4日(水)～4月6日(金)

	月日	行 程	宿泊先
1	4月4日 (水)	9:45 チャーター便にて杭州蕭山空港出発 12:15 富士山静岡空港到着 午後 静岡県・浙江省友好提携30周年 記念式典に参加 夜 歓迎宴	ホテルセンチュリー静岡 電話 054-284-0111 静岡市駿河区南町18-1
2	4月5日 (木)	午 前 静岡浙江観光年開幕式 物産展示会 投資貿易商談会 13:54 新幹線で三島駅到着 15:00 三島市長・議長表敬訪問 16:00 三嶋大社など視察 18:30 歓迎レセプション(ブケ東海)	三島プラザホテル 電話 055-972-2121 三島市本町14-31
3	4月6日 (金)	9:30 修善寺へ出発	東伊豆北川温泉ホテル (未定)

※4月6日以降東京の旅行社が手配し、横浜、東京視察後4月10日に成田空港から出国予定。

担当 国際交流室 電話 055-983-2645



ニュープリマス市 フランシス ダグラス メモリアルカレッジ訪問団 受入事業

姉妹都市ニュープリマス市（ニュージーランド）のフランシス ダグラスメモリアルカレッジの生徒を、三島市に受け入れ、ホームステイ体験や三島の青少年との交流プログラムを実施するものです。

今回は研修生 11 人と引率教師 2 人が、4 月 5 日から 8 日までの日程で三島を訪問。4 日間の滞在はすべてホームステイで、ホストファミリーとのふれあいを通じて、日本の文化や生活を肌で体験します。

また、市内の高校を訪問し、三島の同世代の若者と交流します。

記

- 1 受入期間 平成 24 年 4 月 5 日（木）～4 月 8 日（日）
- 2 訪問者 フランシス・ダグラスメモリアルカレッジ(男子校)生徒 11 名
同校引率教師 2 名
- 3 日 程 別紙のとおり
- 4 市長表敬 平成 24 年 4 月 5 日（木）午後 4 時から
市長応接室

※ 日程は、都合により変更になる場合があります。

	日	時間	項目	場所
1	4/5 (木)	12:26	東京駅発	
		13:24	三島駅到着（徒歩）	
			生涯学習センター(荷物)経由 市内散策(14:00 発) 生涯学習センター→楽寿園→大社→市役所(徒歩)	生涯学習センター 3階 講義室
		16:00	市長表敬訪問	市長応接室
		16:45	市役所出発	
		17:30	夕食	
		19:00	生涯学習センターへ出発	
		19:30	ホストファミリー引渡し	生涯学習センター 3階 講義室

記者会見資料



三島市

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

2	4/6 (金)	8:00	市役所集合・出発	市役所本館・駐車場
			箱根・富士山ツアー	
		11:30	御殿場平和公園到着 昼食	
		12:00	御殿場平和公園出発	
		13:30	三島北高校訪問	
		14:00	対面式及び部活紹介	
		15:30	各部見学	
		17:30	三島北高出発	
		18:00	ホストファミリー迎え	市役所本館・駐車場
3	4/7 (土)		終日、ホストファミリープログラム	
		17:00	会場準備	Via701
		18:00	MIRA 主催送別会	Via701 三島市本町 7-30 電話:976-0038
		20:00	終了後、ホストファミリー宅へ	
4	4/8 (日)	8:00	三島駅集合	
		8:26	大阪へ出発	新大阪 ユースホテル泊

担当 国際交流室 電話 055-983-2645



第71回 三島みどりまつりの開催

みどりと花いっぱい運動を家庭や地域に広め、潤いと安らぎのある生活環境をつくりだすことを目的として、花と緑の祭典「三島みどりまつり」が下記のとおり開催されますので、報道方お願いいたします。

三島みどりまつりは、毎年春と秋に開催（昭和52年開始）し、市内外からの多くの来場者で賑う緑化啓発イベントです。会場では、花苗、庭木、竹細工、新鮮野菜、金魚等の展示即売をはじめ、花と緑の講習会や市民参加のせり市、フラワーコンテスト等様々なイベントが予定されています。

記

- 1 開催日時 平成24年4月7日（土）・8日（日）
両日とも午前9時～午後4時（雨天決行）
 - 2 開催場所 長伏公園
 - 3 開催概要 次頁のとおり
-



第71回三島みどりまつり 開催概要

みんなで緑を守り育て安らぎのあるまちづくりを目指す「みどりと花いっぱい運動」の一環として、家庭や地域に自発的な緑化活動の輪を広げていこうと、昭和52年春に開催されて以来、春秋の年2回開催しています。市内外から十数店舗の園芸店等が出店し、数万点もの品々が即売用に展示されます。会場は市内外から1万人以上の多くの来場者で賑います。

■と き 平成24年4月7日(土)・8日(日) 両日とも午前9時～午後4時 雨天決行

■ところ 三島市立長伏公園(長伏247-3) 駐車場無料

■内 容

<恒例イベント>

○花苗、植木、園芸資材、竹細工、金魚、新鮮野菜の展示即売

※お買い上げ(1000円以上)の方におたのしみ抽選券を渡しています。

○地元園芸家を講師とした花と緑のミニ講習会…4回開催 ※体験教室も実施予定。

○来場者参加によるチャリティーせり市…3回実施

○花苗、苗木、植木の無償配布…4回実施

○緑の相談コーナー…病害虫対策等緑の手入れに関する相談所(土壌改良材も配布)

○地産地消・軽食コーナー…箱根西麓野菜のPRと軽食の販売 ほか

<各種コンテスト>

○おもちゃカボチャの種子配布…秋に開催するコンテスト用種子

○フラワーコンテスト…「ハンギングバスケットの部」・「コンテナガーデンの部」の2部門で開催。

<その他イベント>

○フリーマーケット…芝生広場で2日間実施

■イベントスケジュール

7日(土)		8日(日)	
9:30	花苗・苗木の無償配布①	9:30	花苗・苗木の無償配布③
11:00	花と緑のミニ講習会① 「コンテナガーデン体験教室」 ※当日参加者募集 先着15名、負担金1000円	10:00	花と緑のミニ講習会③ 「草花と野菜の育て方」
13:00	花苗・苗木の無償配布②	11:00	せり市②
13:30	花と緑のミニ講習会② 「植木の消毒と剪定」	12:30	フラワーコンテスト表彰式
14:30	せり市①	13:00	花苗・苗木の無償配布④
※ 9:30～15:30 フリーマーケット開催		13:30	花と緑のミニ講習会④ 「ハーブの楽しみ方」
		14:30	せり市③
		※ 9:30～15:00 フリーマーケット開催	

主 催 三島みどりまつり実行委員会

後 援 三島市緑化運動推進協議会・三島市

協 賛 三島市造園建設業協会

問合せ 水と緑の課 電話 055-983-2642



平成 24 年度三島市消防団入退団式の実施

消防の恒例行事であります平成 24 年度三島市消防団入退団式を下記により挙行しますのでお知らせします。

記

- 1 日 時 平成 24 年 4 月 8 日（日）午前 8 時 50 分 開式
- 2 会 場 三島市立南中学校体育館
三島市富田町 6 番 18 号
- 3 目 的 新旧の消防団員が一同に会し、心を新たにして、強固な団結と一層の士気高揚を図り、消防体制の万全を期することを目的とする。
- 4 参加人員 内野消防団長以下 300 名
- 5 実施内容
 - (1) 退団者への感謝状及び記念品の贈呈
 - (2) 消防施設協力者への感謝状の贈呈（消防団詰所 5 施設）
 - (3) 表彰関係（消防庁長官・日本消防協会）
 - (4) 新役員の辞令交付
 - (5) 新入団員の辞令交付
 - (6) 退団者の送別等



遺伝学講演会 三島サイエンスフォーラム

「～ゲノム DNA 研究の世界最前線～」の開催

このほど、国立遺伝学研究所の教授を含む研究者グループが「生きた化石」といわれる深海魚シーラカンスの全ゲノム塩基配列^{えんきはいいつ}を解読し、ひれしか持たない魚類から四つの足を持つ哺乳類など陸上動物への進化過程について重要な情報が得られると話題になっています。

よって市内の貴重な知的財産である遺伝学研究所を市民に広く知っていただくため、また、4月1日から供用開始となる日本大学国際関係学部北口校舎完成を記念し、下記のとおり講演会を開催します。

記

- 1 日時 4月21日(土) 午後2時から(午後1時30分 開場)
- 2 場所 日本大学国際関係学部 三島駅北口校舎 大教室
(三島市文教町1丁目9-18)
- 3 講師・内容
東京工業大学大学院生命理工学研究科 岡田典弘 教授
「生きた化石：シーラカンスのゲノム解読」
国立遺伝学研究所副所長 五條堀孝 教授
「ゲノム DNA 情報が拓く新しい社会：健康・食料・環境のこれから」
- 4 申込み 4月16日(月)までに、政策企画課(電話983-2616)へ
- 5 定員 400名(先着順)
- 6 参加費 無料
- 7 主催 遺伝学普及会、三島市
- 8 共催 国立遺伝学研究所
- 9 協賛 日本大学国際関係学部
- 10 その他 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 11 啓発について 科学ばなれが叫ばれる中、テレビなどでは子供向けの科学実験が人気のおようですので、科学に興味のある子どもたちの参加も呼びかけ、将来の科学者の卵を育てるため、市内中学校及び県内東部の高校へちらしの配布を4月上旬に行う予定。

日本大学国際関係学部三島駅北口校舎完成記念
遺伝学講演会

三島サイエンスフォーラム ～ゲノムDNA研究の世界最前線～

日時

平成24年4月21日(土)14:00～16:00

会場

日本大学国際関係学部 三島駅北口校舎大教室

入場無料:どなたでも参加いただけます!

Program 1

東京工業大学大学院生命理工学研究科 岡田典弘 教授



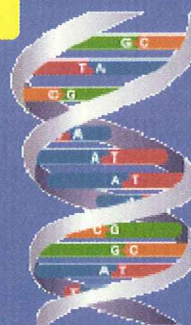
「生きた化石
:シーラカンスのゲノム解読」



Program 2

国立遺伝学研究所 副所長 五條堀孝 教授

「ゲノムDNA情報が拓く新しい社会
:健康・食料・環境のこれから」



主催: (財)遺伝学普及会、三島市
共催: 国立遺伝学研究所
協賛: 日本大学国際関係学部

会場のご案内

日本大学国際関係学部三島駅北口校舎大教室
〒411-0033 三島市文教町1丁目9番18号

申し込み

下記のお問い合わせ先に電話、FAX、メールいずれかの方法で、お名前、参加人数をお伝えください。

お問い合わせ先

三島市企画部政策企画課
〒411-8666 三島市北田町4番47号
TEL:055-983-2616 FAX:055-976-3155
E-mail: seisaku@city.mishima.shizuoka.jp



※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



平成 24 年度三島市政功労者表彰式の開催

三島市では、三島市表彰条例の規定に基づき、市政の進展に特に功績のあった方（団体）を毎年市政功労者として表彰しています。平成 24 年度も下記のとおり表彰式を開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1 日 時 平成 24 年 4 月 26 日（木）午後 2 時から
 2 会 場 生涯学習センター 3 階 講義室
 三島市大宮町 1 - 8 - 38 (055 - 983 - 0888)
 3 式 次 第

- (1) 開 式 の こ と ば
 - (2) 市 民 憲 章 朗 読
 - (3) 市 長 式 辞
 - (4) 表 彰 状 授 与
 - (5) 来 賓 祝 辞
 - (6) 受 章 者 代 表 謝 辞
 - (7) 閉 式 の こ と ば
- （ 記 念 撮 影 ）

4 表 彰 者

功労表彰	2 名
有功表彰	2 5 名
篤行表彰	1 名
計	2 8 名

平成 24 年度市政功労表彰受章者（敬称略）

< 功労表彰 >

- ◎ 産業の開発又は経済の振興に貢献された方（1 名）
 田代 敬一 三島市大宮町
- ◎ 市民の生命財産の安全維持又は災害防除に尽力された方（1 名）
 伊東 忠彦 三島市新谷

記者会見資料



三島市

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

<有功表彰>

- ◎ 自治の進展に貢献された方（1名）
 - 桑島 孝 三島市加茂川町
- ◎ 教育又は文化の振興に貢献された方（2名）
 - 迫田 信行 伊豆の国市中
 - 諏訪部 敏之 三島市緑町
- ◎ 社会福祉又は民生の安定に貢献された方（18名）
 - 岩田 幸司 三島市徳倉
 - 飯田 由利子 三島市三好町
 - 永岡 昭利 三島市徳倉
 - 大庭 雄樹 三島市富田町
 - 前田 洋子 三島市御園
 - 吉川 明彦 三島市加茂
 - 丸川 一興 三島市玉川
 - 鈴木 圭織 三島市谷田
 - 杉山 幸枝 三島市東本町
 - 五十嵐 晴生 三島市加茂川町
 - 杉山 謙次 三島市東本町
 - 吉川 壽美代 三島市広小路町
 - 鈴木 弘美 沼津市本郷町
 - 富井 雅美 沼津市沢田町
 - 秋山 智一 駿東郡清水町長沢
 - 高井 昌弘 伊豆の国市奈古谷
 - 加藤 充 三島市梅名
 - 天野 謙一 沼津市大平
- ◎ 市民の生命財産の安全維持又は災害防除に尽力された方（4名）
 - 石田 浩隆 三島市大場
 - 湯川 浩幸 三島市幸原町
 - 杉山 正次 三島市大場
 - 茶野 久雄 三島市芝本町

<篤行表彰>

- ◎ 市民の模範となるべき篤行をされた方（1名）
 - 秋山 統 三島市安久

担当 秘書課 電話 055-983-2619

平成24年3月21日

各報道機関 様

三島市環境市民部・財政部
(環境政策課・管財課)

三島市役所の冬期(平成23年12月～24年2月)電力使用量について

三島市役所では、平成23年12月から平成24年3月まで「三島市節電強化計画-冬編-」を策定し、昨年同時期と比較して電力使用量の10%削減を目標に取り組んでいます。

途中経過ですが庁舎について前年度の同時期との比較が出来ましたので報告します。

記

1 調査対象庁舎 本館・西館、中央町別館、大社町別館

2 調査期間(東電検針日、料金請求による)

(1) 使用量 平成23年12月2日～平成24年3月1日

(2) 使用料金 平成23年12月2日～平成24年2月1日

3 電力使用量・使用料金比較

施設名	平成22年度		平成23年度		比較	
	使用量(kWh)	使用料金(円)	使用量(kWh)	使用料金(円)	前年比使用量(%)	使用料金(円)
本館・西館	158,040	1,939,048	130,392	1,745,148	▲17.5	▲193,900
中央町別館	59,792	786,270	51,967	726,579	▲13.1	▲59,691
大社町別館	31,131	323,700	25,357	305,561	▲18.5	▲18,139
庁舎合計	248,963	3,049,018	207,716	2,777,288	▲16.6	▲271,730

4 「三島市節電強化計画-冬編-」以外の電力使用量に関する増減要因

(1) 本館・西館のガラス窓の一部に遮熱塗装(H23.9に79m²)

(2) 西館3階のエアコンを更新(H23.11に13台(屋内機数))

(3) 中央町別館3・4階のエアコンを更新(H23.7に18台(屋内機数))

(4) 中央町別館1階の蛍光灯照明の一部をLED照明に(H23.6に8本)

(5) 大社町別館2階の蛍光灯照明の一部をLED照明に(H23.3に32本)

担当 三島市環境政策課(電話055-983-2647)
管財課(電話055-983-2623)

平成24年3月21日

報道機関各位

三島市健康推進部
(健康増進課)

「ウォーキングマップ」の作成について

三島市では、市民誰もが健やかで幸せと感ずることのできる「スマートウェルネスみしま」の取組みを通じて、“健幸”都市づくりを進めています。その中核を担う「市民総参加の健康づくり」においては、「運動・スポーツによる健康づくり」を重点施策として、年齢や体力に応じて無理なく始めることができ、健康づくり効果も高いウォーキングの普及啓発に取り組んでいるところです。

この度、その一環として下記のとおり「ウォーキングマップ」を作成しましたので、報道方よろしくお願ひいたします。

記

1. マップ作成の目的

楽しく安全に歩くことのできるウォーキングモデルコースとウォーキングに関する情報を紹介し、多くの市民に日常的にウォーキングを通じた健康づくりに取り組んでいただく動機付けを図ります。なお、マップ作成にあたっては、市民公募を行い、延べ30コースの提案をいただきました。

2. マップの内容

- (1) A5版(A3四つ折り)リーフレットを4地区(北上、文教・川原ヶ谷、錦田、中郷)各1,500部作成。各地区4コースずつ計16コースを掲載

※ 中心市街地については多くの観光マップがあり、せせらぎや名所旧跡を巡るモデルコースが紹介されているため、周辺地区を中心にマップを作成しました。

- (2) マップには、コース距離・所要時間、消費カロリーの目安、目印、トイレ、花や緑の見所、富士山ビューポイントなどを表示

3. マップの配布場所(予定)

市役所本館ロビー・市立保健センター・市民体育館・市民生涯学習センター
公民館(北上・坂・錦田・中郷)・静岡県総合健康センター ほか

※ 三島市公式サイト上でも公開します。

4. その他の平成24年度関連事業

- (1) 健康づくりコーナーの設置(血圧計、体組成計等の設置、健康づくりの情報提供)
生涯学習センター・市民体育館・北上文化プラザ・中郷文化プラザ
(市役所本館ロビーには設置済)
- (2) 健康器具の設置(ストレッチなどの運動ができる各種器具を設置)
北上文化プラザ・中郷文化プラザの芝生広場

三島市健康推進部健康増進課 担当：小嶋 電話 055-973-3700 FAX 055-976-8896 kenzou@city.mishima.shizuoka.jp
--